

資料－1 台風第 19 号の出水状況及び対応状況について

【 目 次 】

1. 台風第 19 号の出水状況及び対応状況（高田河川国道事務所） 1
2. 台風第 19 号の出水状況及び対応状況（上越地域振興局地域整備部） 7

（持ち回り開催に伴う補足）

- ・本資料は、前回協議会から今回協議会の間に発生し、千曲川を始めとした各河川で甚大な被害を被った出水であったため、情報共有のために国及び県の対応状況等を紹介するものである。

2019.10.16

速 報

速報のため、数値等は変わることがあります

令和元年10月11日～13日の台風19号による

関川・保倉川 出水状況

- ◆関 川 高田水位観測所 氾濫危険水位相当 ◆ 既往4位
- ◆保倉川 佐内水位観測所 避難判断水位超過 ◆ 既往3位

関 川



中央橋より上流を望む(10月13日 8:00頃の状況)

保倉川

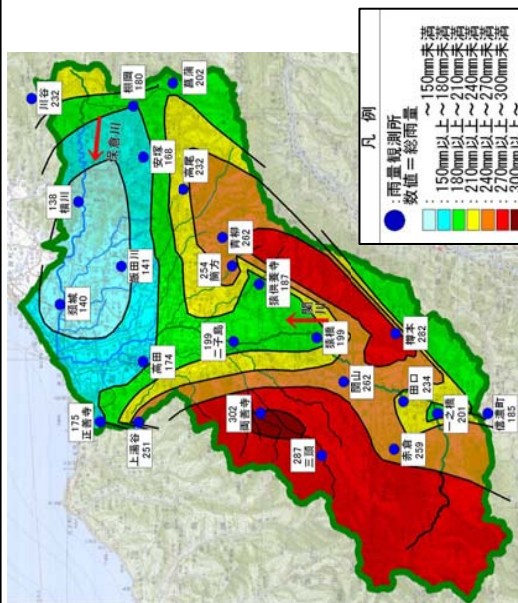


港町二丁目付近
(10月13日 6:10頃の状況)

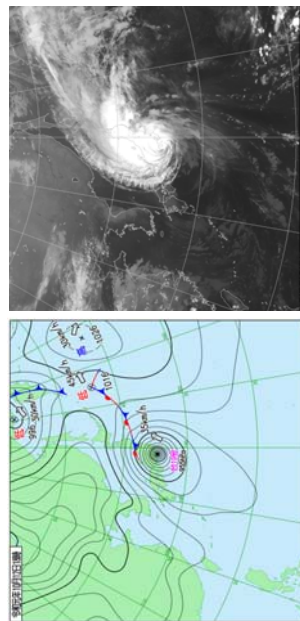
国土交通省 北陸地方整備局
高田河川国道事務所

閨川・保倉川 氣象及び出水概要

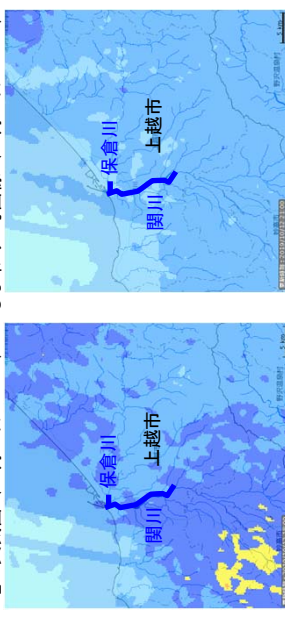
大型で非常に強い台風19号は、勢力を維持したまま10月10～11日にかけて日本の南の海上を通過し、翌12日には本州東海地方、関東地方へと上陸した。その影響で、積乱雲を伴う暴風域となった関川流域では、**10月11日の夜から13日の朝にかけて雨が降り続き、最大300mmを超える**（関川流域三頭観測所287mm、赤倉観測所259mm、両善寺観測所（県）302mm、保倉川流域菖蒲観測所201mm）**（*）記録的な大雨となり、関川では氾濫危険水位相当、保倉川では避難判断水位を超える出水が発生した**
 （* いずれもの降り始めからの雨量）



閏川・保倉川流域降雨分布図



ひまわり8号画像 (10月12日 18:00)



関川・保倉川レタ雨量図



※天気図、ひまわり画像、レーダー雨量図は気象庁HPより引用



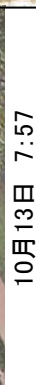
関川 左岸7.1k(高土町付近)



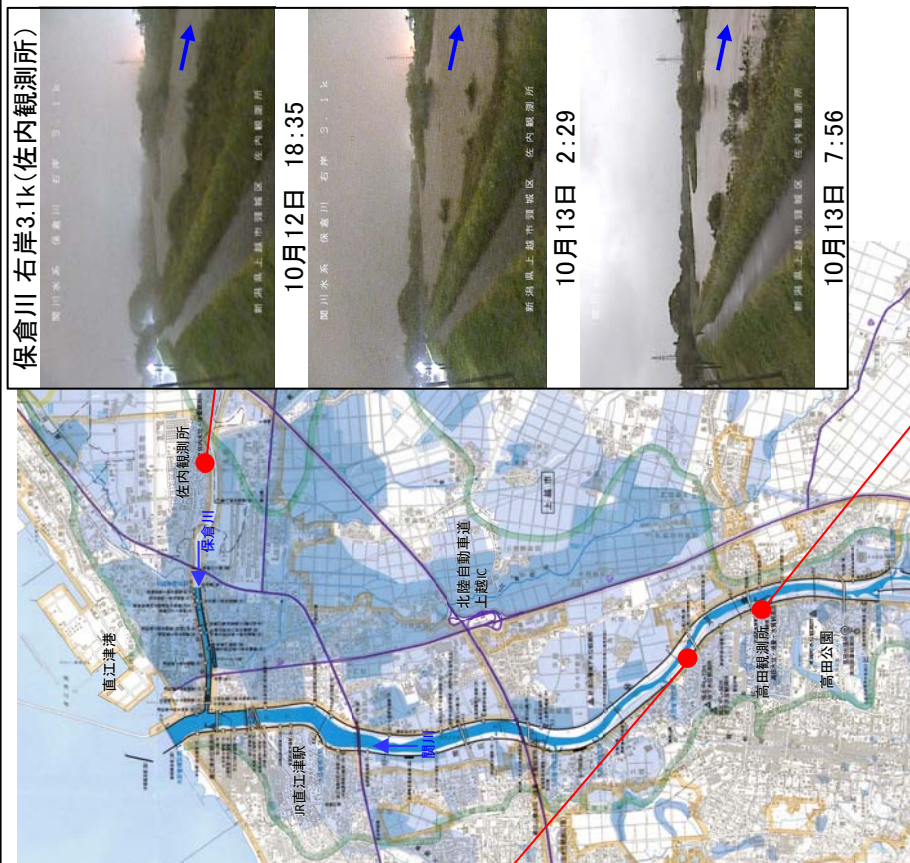
10月12日 18:49



10月13日 0:28



10月13日 7:57



保倉川 右岸3.1k(佐内観測所)

10月12日 18:35

10月13日 2:29

10月13日 7:56



嬰川 左岸8.4k(高田観測所)

10月13日 0:27

10月13日 7:55

関川・保倉川 「平成7年の7.11水害」と今回との比較

【関川】 甚大な被害が発生した平成7年の7.11水害では高田水位観測所の水位が6.08m記録した。今回はそれに次ぐ水位**5.80m（氾濫危険水位相当）**を観測した。

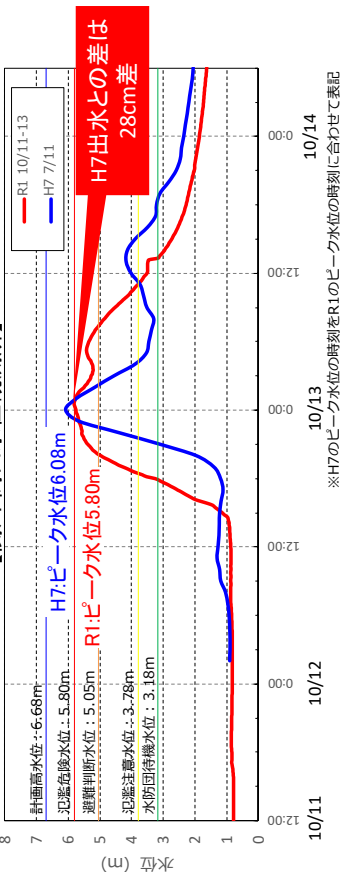
雨量について比較すると、**平成7年の7.11水害より12h雨量・累加雨量ともに多くなっている。**

【保倉川】 佐内水位観測所の水位で比較すると、平成7年、昭和57年の出水に次いで既往3番目の水位**5.62m（避難判断水位超過）**を観測した。

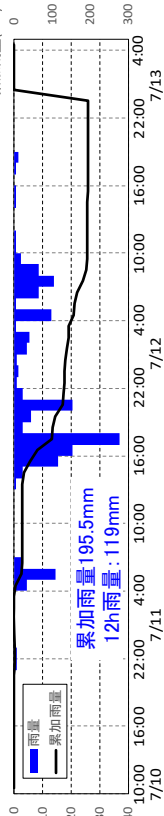
雨量について比較すると、関川と同様に平成7年の7.11水害より12h雨量・累加雨量ともに多くなっている。

関川および保倉川において、H7.7.11水害よりピーク水位が低いものの長時間で高い水位を観測した。

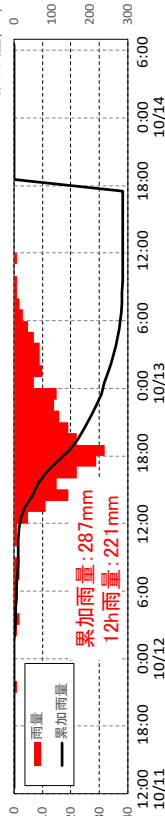
【関川 高田水位観測所】



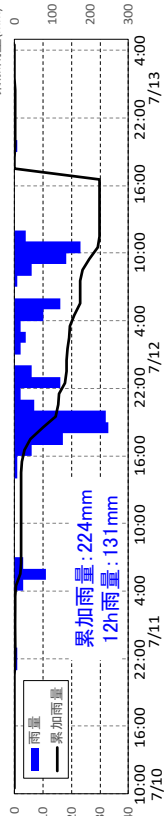
【H7 三頭雨量観測所】



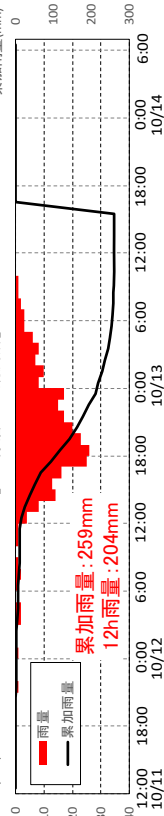
【R1 三頭雨量観測所】



【H7 赤倉雨量観測所】



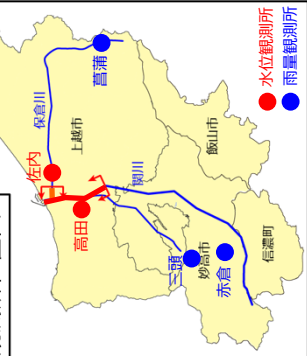
【R1 赤倉雨量観測所】



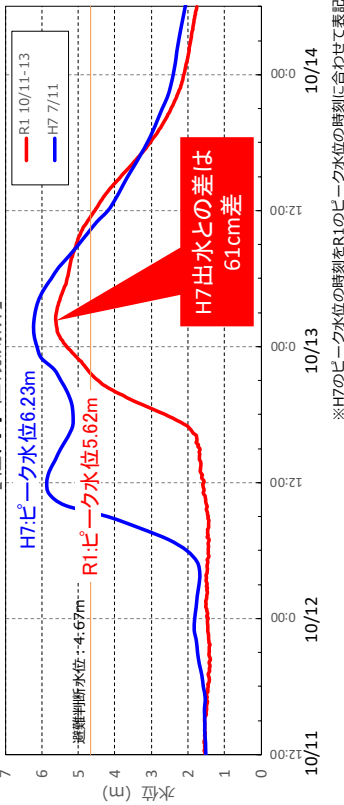
■ 歴代ピーク水位ランキング

	関川高田		保倉川佐内	
	発生年月日	水位	発生年月日	水位
1位	S57.9.13	6.90m	H7.7.11	6.23m
2位	S56.8.23	6.58m	S57.9.13	5.71m
3位	H7.7.11	6.08m	R1.10.12	5.62m
4位	R1.10.12	5.80m	H8.6.25	5.53m

観測所位置図

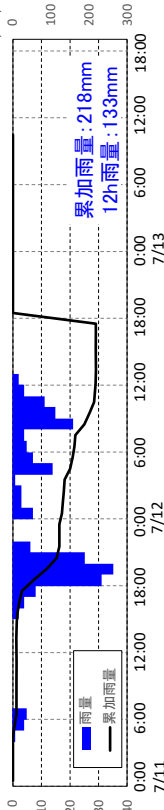


【佐内水位観測所】

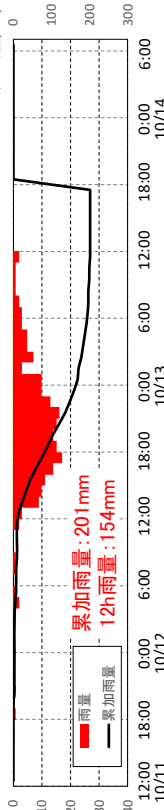


※H7のピーク水位の時刻をR1のピーク水位の時刻に合わせて表記

【H7 善浦雨量観測所】



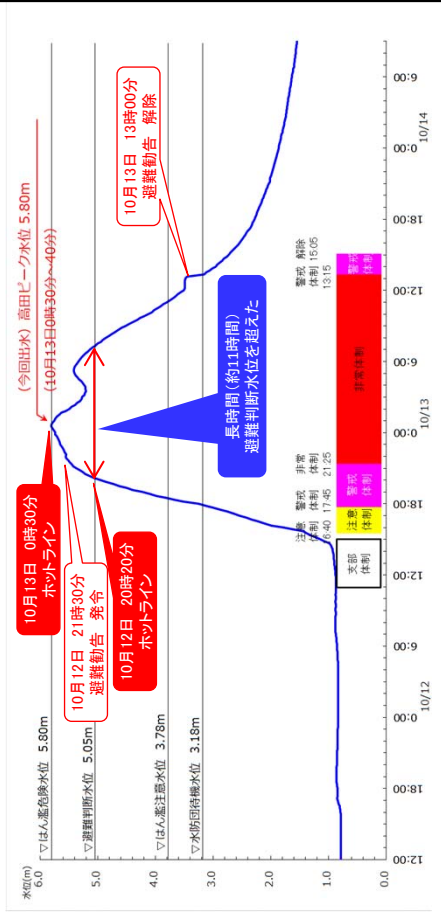
【R1 善浦雨量観測所】



関川・保倉川 避難指示・避難勧告等の状況

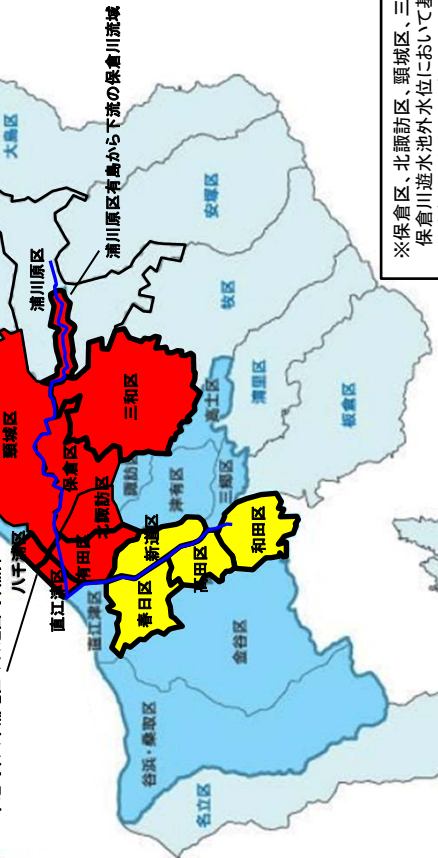
関川 高田水位観測所、保倉川佐内水位観測所の観測水位において各基準水位を超えたため、避難勧告、避難指示が発令された。
対象世帯数は約37,000世帯で対象人数は約90,000人と大規模であった。

高田水位観測所における避難勧告の発令状況（高田区、新道区、春日区）



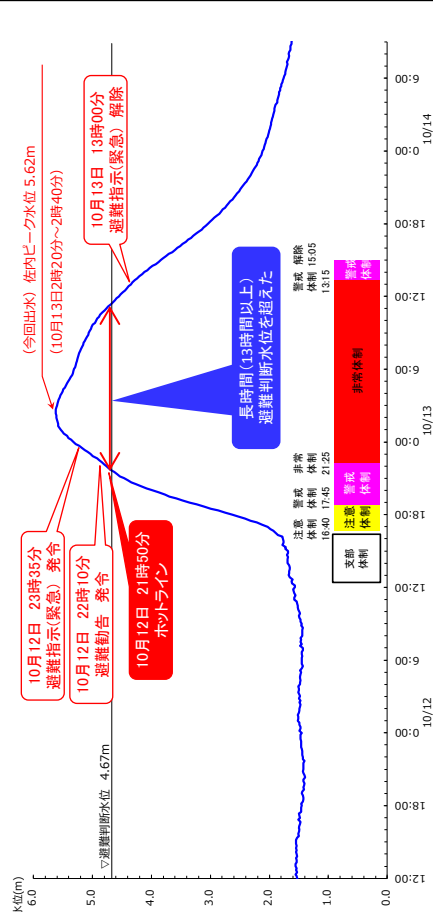
凡 例
■ 避難指示
■ 避難勧告

直江津地区の港町1丁目、港町2丁目、市之町、八千浦地区の日之出町、黒井

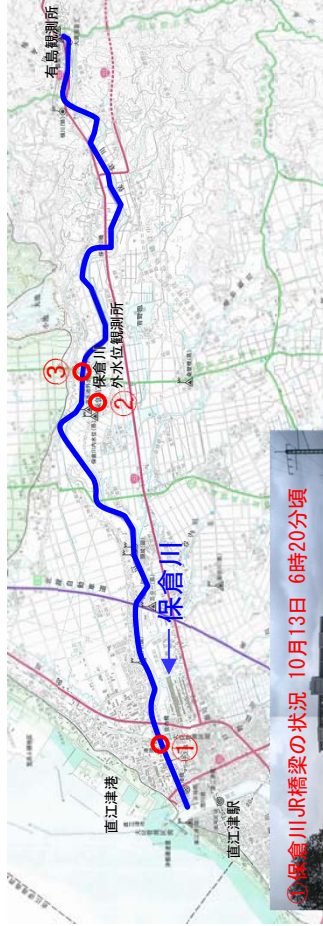


※保倉区、北諏訪区、頸城区、三和区は保倉川遊水池外水位において基準水位を超えたため発令。
 ※和和田区は矢代川石沢水位観測所において基準水位を超えたため発令。

佐内水位観測所における避難勧告及び避難指示の発令状況（直江津区港町1・2丁目、市之町、八千浦区日之出町、黒井、有田区全域、頸城区西福島1・2区）



（参考）なお、佐内水位観測所上流側の保倉川遊水池外水位（県）は長時間（約9時間）に亘りH.W.L.を超過した。



①保倉川JR橋梁の状況 10月13日 6時20分頃



②保倉川遊水池を望む 10月13日 6時50分頃



③保倉川 森本橋より下流を望む 10月13日 7時00分頃

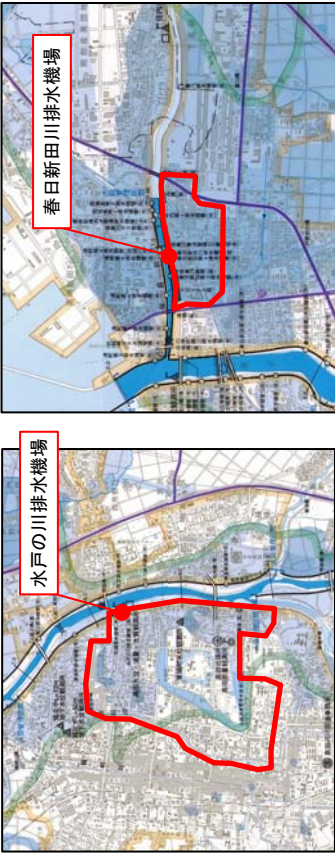


関川・保倉川直轄管理区間沿川で関連する地区での発令状況

関川流域の春日新田排水機場は、約4時間の稼働により、約13,530m³（25mプール約49杯分）を排水した。水戸の川排水機場では、約14時間の稼働により、約98,040m³（25mプール約357杯分）を排水した。

機場名	完成年	所在地	距離標	述べ稼働時間	総吐量（概算）
水戸の川排水機場	H14.3	上越市北城町1丁目	左岸 8.2k+135m	27時間14分	約98,040m ³
春日新田川排水機場	H14.9	上越市春日新田	左岸1.0k-41m	7時間31分	約13,530m ³

※25mプールは、縦25m×横11m×水深1mを想定



水防団など関係機関による水防活動

保倉川周辺では、地元水防団など関係機関による内水排除（宅地側の排水）のための水防活動が夜を徹して行われた。



高田河川国道事務所では、新潟県及び上越市からの要請により戸野目川・面川合流点を含む計5箇所、**排水ポンプ車4台（照明車4台）を計13.7時間稼働させ**、内水排除作業を行った。

■高田河川国道事務所 排水ポンプ車 支川状況



国土交通省北陸地方整備局管内の台風第19号出水に関するとりまとめについて、北陸地方整備局のホームページより閲覧できます。

国土交通省 北陸地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Hokuriku Regional Development Bureau

● 防災情報

● 地域・まち・住まいづくり

● 技術・建設産業

● 河川

● 道路

● 港湾空港

● 営繕

● 用地

事業別メニュー

河川

● 川の防災情報

● 北陸の川づくり

● 川の環境

● 川のデータベース

● 川の学習広場

● 河川協会の団体

● お知らせ

● 河川、砂防、ダム、海岸に関するお問い合わせ

● 機密工作物情報等の公開について

● 各河川の施策メニュー

問い合わせ窓口

● 各種相談窓口

● 山・川・海・湖の相談室

北陸地方整備局について

● 業務内容

● 組織図・幹部職員一覧表

● 整備局各課電話番号

● 整備局案内図

● 管内各事務所の紹介

川の基本情報

北陸地方整備局
水災害対策センター

RAINY (rain)

北陸地方整備局 防災Twitter

北陸の川づくり

管内の河川整備に関する情報です。

● 令和元年10月台風第19号における出水の概要<第3報>

● 令和元年10月台風第19号出水に関するとりまとめ (R1.12月時点)

① 台風第19号の出水状況

② 台風第19号の被害状況

③ 台風第19号の復旧状況等

④ 台風第19号を踏まえた治水対策の動き

⑤ 台風第19号出水に対する事業効果

● 信濃川水系千曲川川堤防調査委員会

● 信濃川水系緊急治水対策会議

● 平成30年7月豪雨の出水概要と治水事業の効果

● 平成30年度北陸地方整備局治水関係事業の概要

● 平成29年10月台風21号の出水概要と治水事業の効果

● 平成29年6月末から8月にかけての大雨の出水概要と治水事業の効果

● 「水防災意識社会 再構築」の取組

● 平成3年7月新潟・福島豪雨の出水概要と治水事業の効果

● 平成5年7月前線豪雨(御川)の出水概要と治水事業の効果

● 平成5年9月台風18号の出水概要と治水事業の効果

● 北陸地方整備局管内の河川整備状況

● 河川堤防の浸透に対する堤防詳細点検結果情報図

● 多自然川づくり

● 河川区基軸と生態系ネットワークの取り組み

国土交通省
北陸地方整備局 河川部

気象・降雨の概要

■ 大型で非常に強い台風第19号は、10月12日の夕方から夜にかけて、非常に強い勢力を保ったまま東海・関東地方に上陸し、台風本体の発達した雨雲の影響により、広範囲で記録的な大雨をもたらした。

【雨量推定図】
提供：新潟地方気象台

RA解析雨量 72時間積算(7272)
2019年10月14日 00時00分(JST)

国土交通省所管の雨量観測所

三頭(国) 287mm[10/11・21時~10/13・14時]
土機(国) 359mm[10/11・16時~10/13・13時]
観音山(国) 529mm[10/11・3時~10/13・2時]
志賀(国) 381mm[10/11・17時~10/13・12時]
埴名田(国) 276mm[10/11・12時~10/13・4時]

※ 本資料の数値は通報値及び推定値であるため、今後の雨量が変わる可能性があります。

国土交通省
北陸地方整備局 河川部

出水状況写真 (信濃川水系大河津分水路)

10/13 15:37 大河津分水路上空148 JPR越後線 信濃川分水路敷付近

10/13 15:42 大河津分水路上空148 JPR越後線 信濃川分水路敷付近

10/13 16:22 大河津分水路362 野積橋より上流方向を望む

-6-

5

令和元年10月12日～13日 台風第19号による被害状況について (速報)

R1.11.18時点

※今後の調査によって数値が変わる場合があります

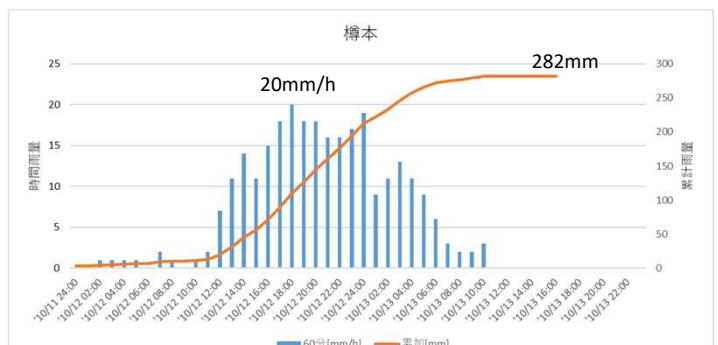
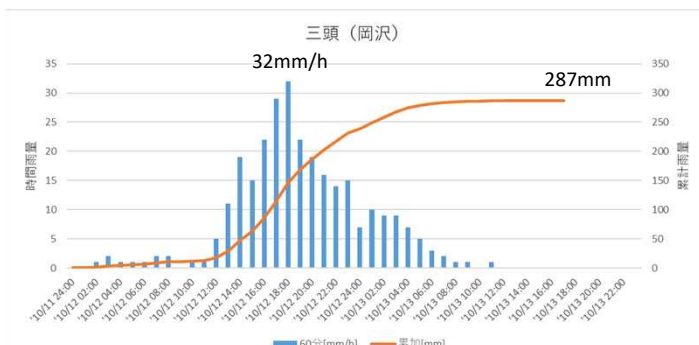
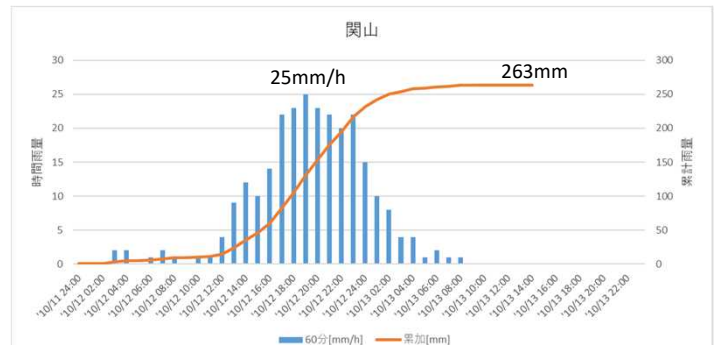
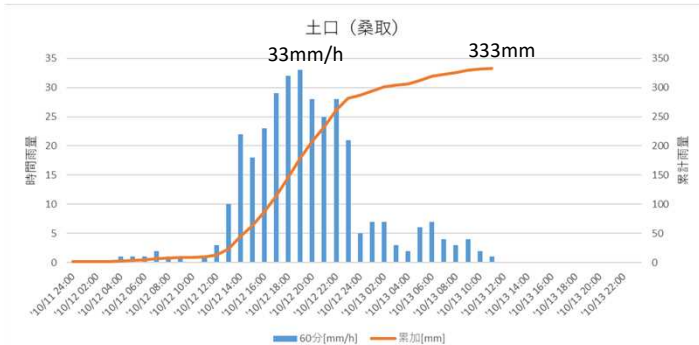
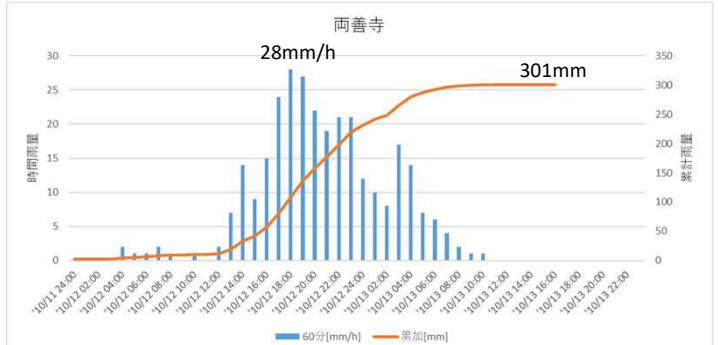
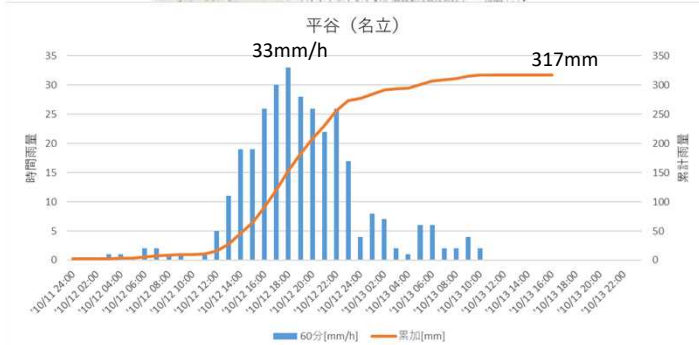
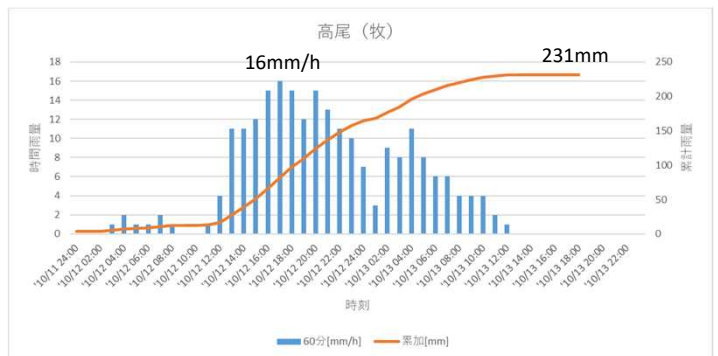
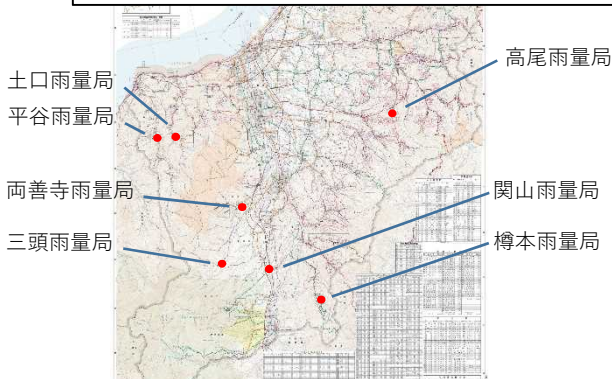


新潟県

上越地域振興局地域整備部

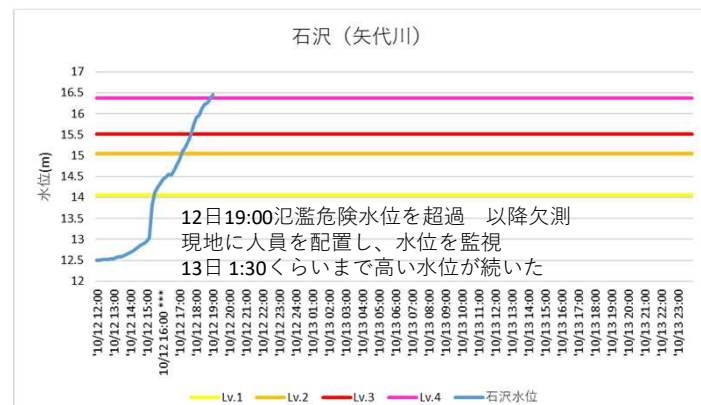
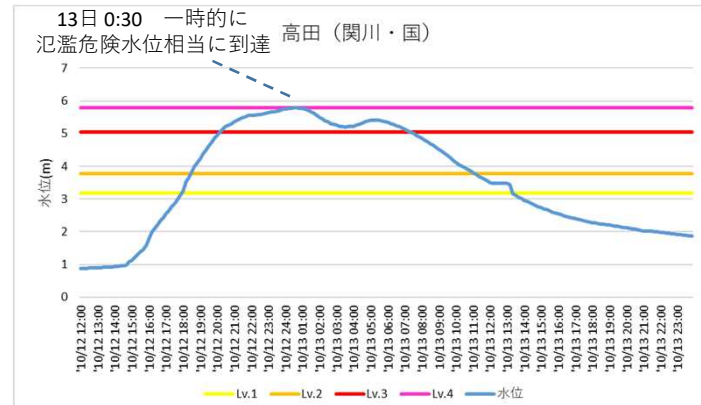
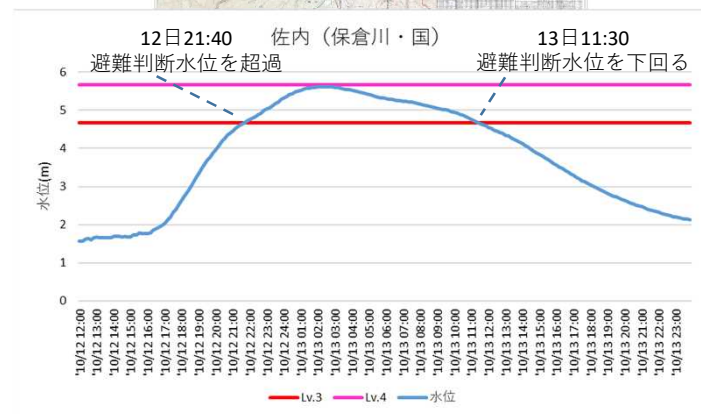
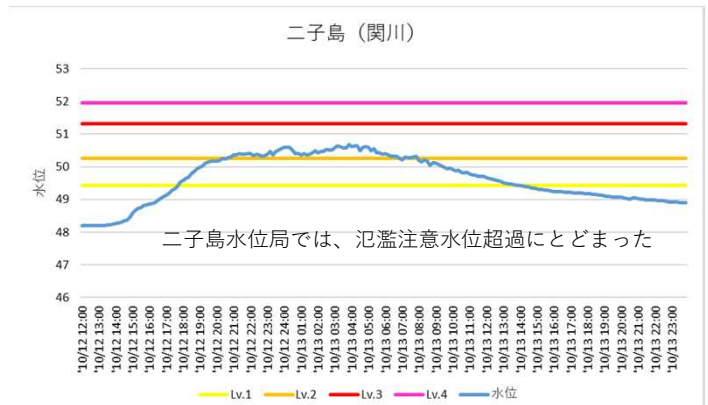
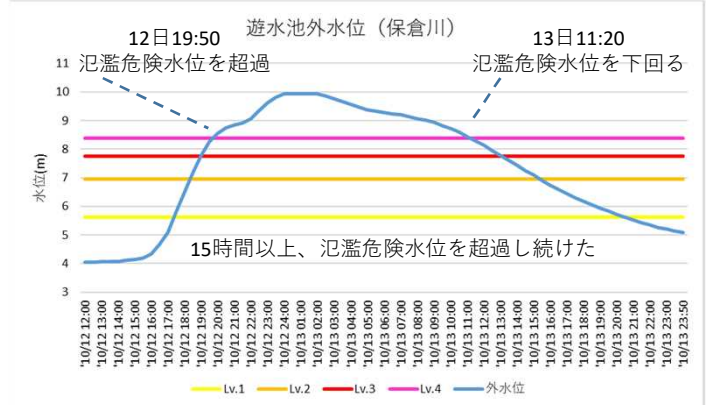
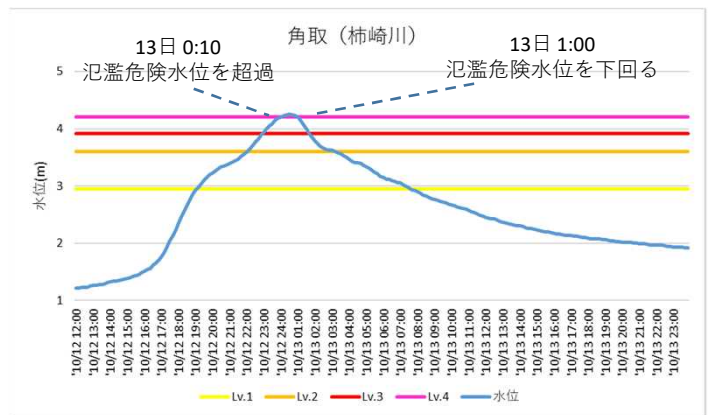
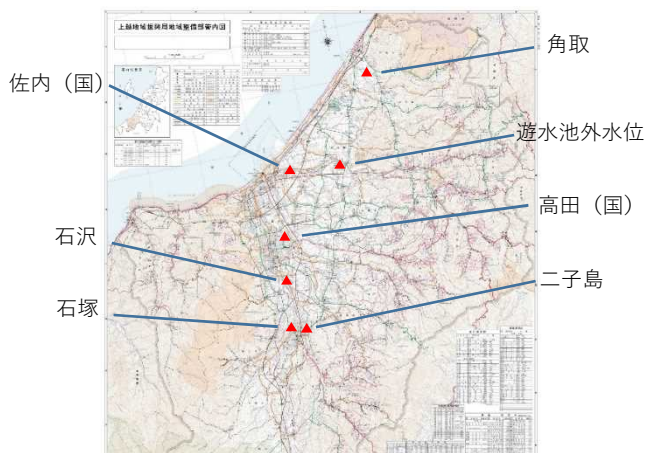
1 降雨の状況

- ・ 10月12日 19時50分、上越市・妙高市に大雨特別警報（県内初）が発令された
- ・ 名立区「平谷観測局」で累計雨量**317mm**、時間最大雨量**33mm/h**を観測
- ・ 流域全体でも概ね**250mm～300mm**超、時間雨量**20mm/h～30mm/h**超の降雨を観測



2 河川の水位状況

- ・保倉川「遊水池外水位局」、矢代川「石沢水位局」、柿崎川「角取観測局」等で氾濫危険水位を超えた



3 上越管内の被害概要

1. 気象警報発表状況

警報種別	市	発表	解除
大雨警報（土砂災害）	上越市・妙高市	12日 14:52	13日 17:22 (注意報へ)
大雨特別警報（土砂災害、浸水害）	上越市・妙高市	12日 19:50	13日 03:20 (大雨警報へ)

2. 主な避難情報発令状況

【上越市】

情報種別	発令地区	発令
避難勧告 (警戒レベル4)	名立区全域	12日 17:05
避難勧告 (警戒レベル4)	和田地区全域	12日 18:30
避難勧告 (警戒レベル4)	浦川原区有島	12日 19:15
避難勧告 (警戒レベル4)	保倉区、北諏訪区、頸城区、三和区	12日 19:40
避難勧告 (警戒レベル4)	高田区、新道区、春日区の全域	12日 21:30
避難勧告 (警戒レベル4)	直江津区の港町1丁目、港町2丁目、市之町、八千浦区の日之出町、黒井、有田区の全域、頸城区の西福島1区、西福島2区	12日 22:10
避難指示（緊急） (警戒レベル4)	浦川原区有島から下流の保倉川流域	12日 23:35
避難指示（緊急） (警戒レベル4)	柿崎区下条、行法、落合、角取	12日 23:58

【妙高市】

情報種別	発令地区	発令
避難勧告 (警戒レベル4)	新井地域の中央町、小出雲3丁目	12日 19:05
避難指示（緊急） (警戒レベル4)	新井地域の上町、朝日町、栄町、東雲町、渋江町、学校町、田町、中央町、本田南部・北部、小出雲3丁目、横町、石塚町、大崎町、仲川、美守、諏訪町、元町、関川町、高柳、飛田、飛田新田、岡崎新田、上十日市、下十日市、上四ツ屋、栗原、月岡、柳井田町、国賀、広島、上百々、上新保、西条、吉木、北条、中宿、除戸、下濁川	12日 19:50
避難指示（緊急） (警戒レベル4)	妙高地域の土路、樽本、斑尾、関温泉、燕温泉	12日 19:50

3 上越管内の被害概要

3. 人的・建物被害の状況

(県・防災局危機対策課 R01.10.23報道資料)

	人的被害（人）			住家被害（棟）					非住家		
	死者・ 行方 不明者	重傷者	軽傷者	全壊	半壊	一部 損壊	床上 浸水	床下 浸水	床上 浸水	床下 浸水	浸水※
上越市		1	3	1		13	4	93	4	2	36
妙高市						2		6			

※床がない車庫等の被害



上越市港町



上越市下五貫野



上越市東中島



上越市春日新田

4 公共土木施設の被害状況



矢代川の堤防決壊箇所



令和1年10月13日6時30分撮影

矢代川の堤防決壊時の状況

4 公共土木施設の被害状況

○公共土木施設被害（11月11日時点）

【上越地域整備部】

種別	箇所数	被害額（百万円）
国・県道	4 7	1, 3 3 4
一級・二級河川	1 2 8	3, 1 1 5
合計	1 7 5	4, 4 4 9

【上越東維持管理事務所】

種別	箇所数	被害額（百万円）
県道	1	2 5
一級・二級河川	1 3	4 7 0
合計	1 7	4 9 5

※負担法による公共災害箇所のみカウント。

※近接箇所は1箇所に統合したため、箇所数減となっているところがある。

※今後の精査によって数値は変わります。



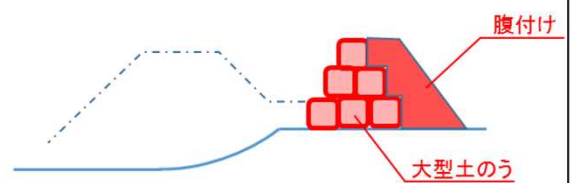
出水時の土路川と（主）飯山斑尾新井線

5 応急復旧状況（矢代川）

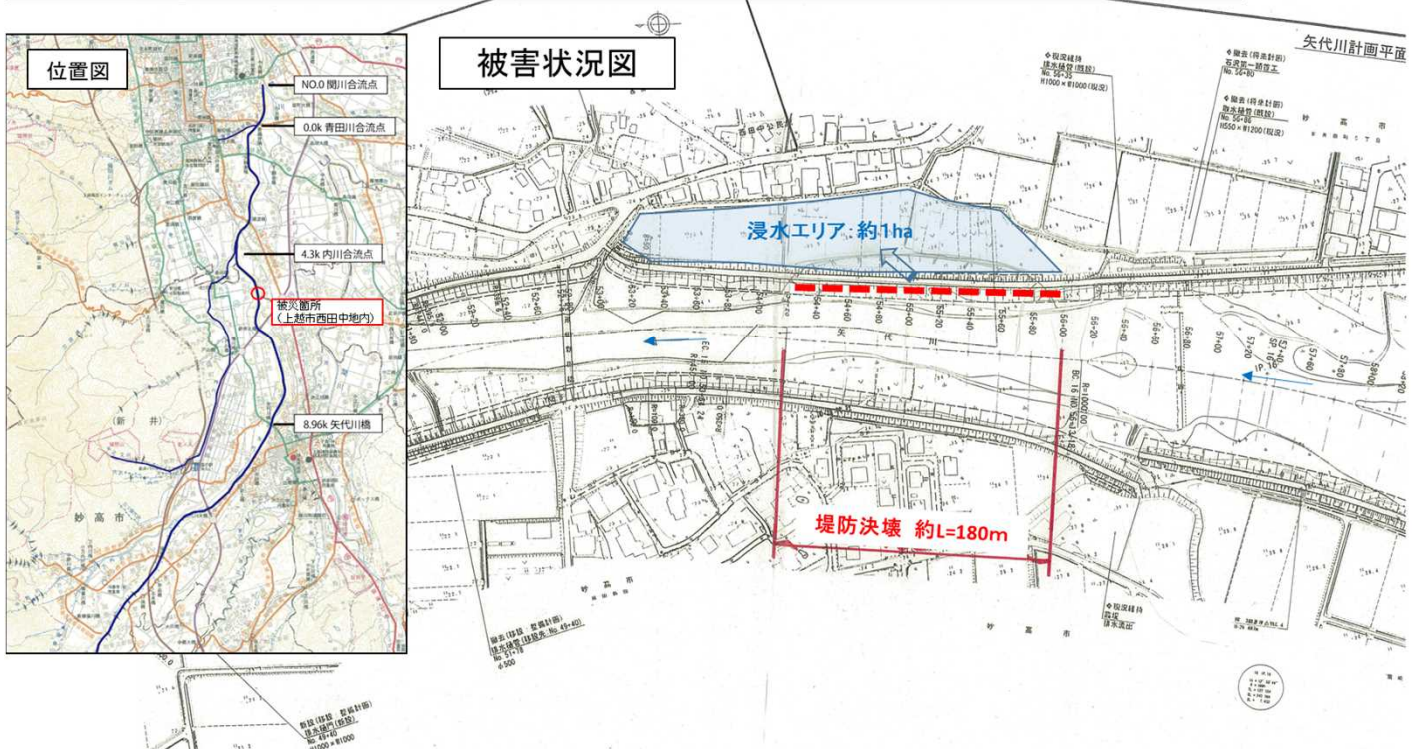
一級河川矢代川（上越市西田中地内） 応急仮工事 概要図



応急仮工事（仮堤防） 断面図



一級河川矢代川（上越市西田中地内） 位置図・被害状況図



5 応急復旧状況（矢代川）

矢代川堤防決壊箇所の応急復旧状況



堤防決壊（13日 5:30頃）直後の状況



10月13日 17:00時点



10月15日 15:00時点



10月14日 20:00時点



10月18日 15:00時点



10月19日 11:45時点

5 応急復旧状況（矢代川）

10月20日 矢代川堤防決壊箇所の仮堤防が完成



6 令和元年発生災害に係る災害査定結果のとりまとめ

台風19号に関するとりまとめについて、新潟県上越地域振興局地域整備部のホームページより閲覧できます。



新潟県 NIIGATA PREFECTURE

防災情報 分類別 目的別 組織別 現在の新聞

トップページ > 上越地域振興局 地域整備部 > 【上越】台風第19号により発生した災害箇所の査定結果を公表します。

【上越】台風第19号により発生した災害箇所の査定結果を公表します。

印刷 文字を大きくして印刷 ページ番号：0250874 更新日：2020年1月22日更新

台風19号により発生した災害に係る災害査定(第9次～第12次査定)が完了しましたので結果を公表します。
(災害査定期間：令和元年12月3日～26日)

災害種別	箇所数	決定金額
河川災害	114箇所	4,063百万円
道路災害	44箇所	1,347百万円
合計	158箇所	5,410百万円